

瀬戸×常滑陶芸 —同じ時をつくる—

SETO×TOKONAME Exhibition of Ceramic Art

4月29日(土)～5月28日(日)

会 場 愛知県陶磁美術館 本館1階ギャラリー(愛知県瀬戸市南山口町234番地)

開館時間 午前9時30分から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日(ただし5月1日(月)は開館)

観 覧 料 無料

主 催 瀬戸陶芸協会・常滑陶芸作家協会・愛知県陶磁美術館

水野 真澄「波動」・常滑

谷川仁「板文様板集結器」・常滑

太田公典「夜ル織ニ/吹墨扁壺皿」・瀬戸

長江重和「共鳴するかたち」・瀬戸

加藤 令吉「威一追憶の抄 II」・瀬戸

柴田 正明「悠久への扉」・常滑

瀬戸陶芸協会

昭和11年(1936)会派の異なる陶芸家たちが一致団結、思いを結集させ「瀬戸陶芸協会」を設立しました。設立から86年を越えた現在でも約50名の会員を有し、作品発表や研究会などの事業を活発に開催しており、瀬戸を代表する陶芸団体として活動を続けています。

86年を越える歴史を有する陶芸団体は世界的に見ても瀬戸陶芸協会だけです。高い志とチャレンジしていく制作、活動をとおし、90年、100年に続けている所存です。

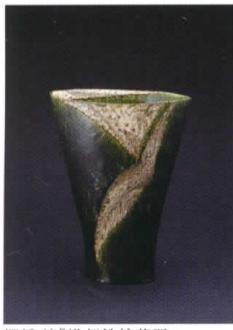
出品作家

天野 勝義	大津 範生	加藤 令吉	棚橋 淳二	水野 教雄
井上 匠	春日井 鋼介	加藤 康平	谷口 幸二	生成花
岩瀬 寛	加藤 勝利	龟井 勝	田沼 春二	進二
岩瀬 幸治	加藤 錦三	近藤 葉子	樽田 哲史	宏一
梅田 梅	加藤 圭史	佐藤 文子	長江 重和	雅司
梅村 拓生	加藤 隆倫	鈴木 克弥	中島 卓和	
梅村 知弘	加藤 達伸	滝川 幸志	波多野 正典	
梅本 孝征	加藤 唐三郎	竹内 真吾	藤本 磨弥	
太田 公典	加藤 佳宏	田代 尚照	松 吉	



宮地 生成「原土+glaze「白と黒」」

梅本 孝征「色絵流加彩陽月文割器」



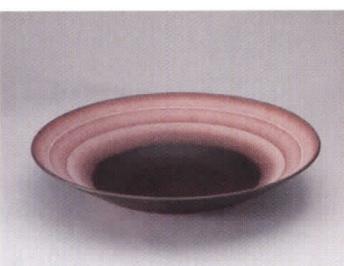
棚橋 淳「織部鉄絵花器」



滝川 幸志「薄衣のかたち」



波多野 正典「流木」 ※順不同



鯉江 廣「あけぼの彩輪形文鉢」



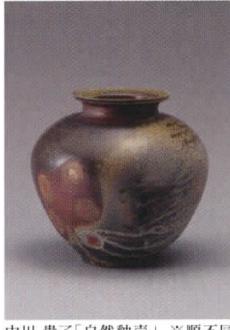
竹内 孝一郎「灰釉大皿」



水上 勝夫「灰被り窯変-ZEN-」



清水 北條「梨皮朱泥窯変茶注」



中川 貴了「自然釉壺」 ※順不同

関連イベント

《瀬戸×常滑 作家座談会》

◆5月6日(土)午後1時30分～午後3時
会場：本館地下講堂 ※定員100名(先着順)
出演：(瀬戸)太田公典、加藤令吉、長江重和
(常滑)鯉江廣、水上勝夫
コーディネーター：入澤聖明(愛知県陶磁美術館学芸員)
互いの作品について、産地についてなど語り合います。

※事前申込不要

《ギャラリートーク》

◆5月13日(土)午後1時30分～(1時間程度)
◆5月21日(日)午後1時30分～(1時間程度)
展示会場にて出品作家が作品解説を行います。

当番の作家が常駐します

- 平日 午後1時～
■土日祝 終日

質問などございましたら
お気軽にお問い合わせください。

【交通アクセス】

○公共交通機関

リニモ：

「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m(リニモへは地下鉄東山線「藤が丘」駅又は愛知環状鉄道「八草」駅で乗り換え)

名鉄瀬戸線：

「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「菱野団地」経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・休日のみ運行)

○自家用車

駐車場無料

(250台収容、大型バス9台収容)

展覧会に関するお問い合わせ先

瀬戸陶芸協会事務局

TEL 0561-84-1093

MAIL tougei@gctv.ne.jp

WEB https://seto-tougeikyoukai.jp/



▲HP QRコード

※都合により、出品作家やイベント出演者が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※最新の情報はホームページをご確認ください。

愛知県陶磁美術館

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地

TEL 0561-84-7474 URL https://www.pref.aichi.jp/touji

